今回の好成績「第三位」は、選手一人ひとりの努力と、日々の稽古に真摯に向き合ってきた姿勢の結果だと感じています。大会では、どの試合においても選手たちが自分の力を信じ、最後まであきらめずに立ち向かった姿勢が印象的でした。また、仲間を支える声やチーム全体の一体感が、厳しい場面を乗り越える原動力となりました。

第一回大会から三年連続でベスト8、その後も二回のベスト8の成績を残した大会で、ついにベスト4まで進出しました。選手選考方法を変更したり、高校生との強化稽古を重ねたりしたことで実った結果となりました。

これまでの稽古で選手たちを支え続けてくださった多くの関係者の皆様のお力があってこそのものです。過去の大会における岐阜県中学生チームの悔しさなどを今年度のチームが見事な成果を収めてくれました。勝ち切れなかった悔しさは残りますが、それ以上に全国の舞台で堂々と戦い抜いた選手たちを誇りに思います。保護者の皆様、地域の方々、長年応援してくださった全ての皆様に深く感謝申し上げます。

予選リーグ

岐阜県　二―二　山梨県（本数負け）
岐阜県　二―一　群馬県
勝者数によりリーグ一位

決勝トーナメント一回戦

岐阜県　二―一　大阪府

準々決勝戦

岐阜県　二―一　三重県

準決勝戦

岐阜県　一―三　愛知県

◎第三回東海四県選抜中学校剣道大会

令和七年四月二十九日、岐阜メモリアルセンターにおいて開催されました。

ぎふスポーツフェアの一環として開催し、東海四県中学校選抜剣道大会を実施しました。岐阜県の出場校は新人大会ベスト8、愛知・三重・静岡については成績上位四校を、各県中体連委員長から推薦を得て、合計二十校による予選リーグ、決勝トーナメント形式を男女で実施しました。年度当初に東海ブロックレベルでの大会をもつことは、夏の本大会に向けて高い動機づけとなる大会となっています。

男子の部

優勝　西尾市立平坂中学校
二位　浜松市立丸塚中学校
三位　浜松市立北浜東部中学校
三位　多治見市立小泉中学校（岐阜）

女子の部

優勝　西尾市立平坂中学校
二位　垂井町立不破中学校（岐阜）
三位　双葉クラブ（岐阜）
三位　浜松市立北部中学校

小泉中学校

◎岐阜県中体連県大会

令和七年七月二十五日・二十六日、ＯＫＢ清流アリーナにおいて開催されました。

六月からの地区予選を経て、団体数男女二十チーム、個人出場選手四十八人で大会を実施しました。一昨年度より地域クラブの参加も認められ、事前に中体連に申請したクラブが増え、競技人口の減少も含めてこれからの競技の進め方についても考えていく時期に差し掛かってきたと実感しています。

男子団体の部

優勝　郡上北剣道クラブ
二位　高山北剣道クラブ
三位　各務原北剣道ジュニアクラブ
三位　神戸中学校

女子団体の部

優勝　郡上北剣道クラブ
二位　垂井剣道クラブ
三位　長森中学校
三位　郡上剣道クラブ

男子優勝チーム

女子優勝チーム

不破中学校

双葉クラブ

男子個人の部

優勝　長尾　修弥（郡上北剣道クラブ）
二位　渡邉　稜平（美濃加茂中学校）
三位　窄中　蒼太（竹鼻中学校）
三位　稲垣絢士郎（多中剣心会）
五位　日比野　暖（高山北剣道クラブ）
五位　三上　陽也（各務原北剣道ジュニアクラブ）
五位　瀬木　慎平（高山北剣道クラブ）
五位　大矢　泰平（美濃加茂中学校）

女子個人の部

優勝　鷲見日奈子（ＴＳＣ）
二位　三宅　真央（関ヶ原中学校）
三位　後藤　桜（羽島中学校）
三位　臼井　芙柚（長森中学校）
五位　小林　桃華（垂井剣道クラブ）
五位　和田　衣真（郡上北剣道クラブ）
五位　小木曽　典（桔梗クラブ）
五位　坂中　蒼（桔梗クラブ）

男女優勝者・準優勝者